

地域教育懇談会だより

郡山市教育委員会
令和元年11月26日(火)

湖南地区「地域教育懇談会」を開催しました

湖南地区「地域教育懇談会」を11月19日(火)午後6時30分から湖南コミュニティセンターで開催しました。湖南小中学校、中野保育所、湖南高校の保護者や教職員、地域の皆様など、約50名の参加がありました。

前半は、小野義明教育長のあいさつに続き、教育委員会事務局職員が、本市の教育施策について説明しました。

後半は湖南小中学校PTAの皆様の司会のもと、学校・地域・教育委員会による熱心なグループ協議が行われました。

グループ協議

各課、各センターにおける教育施策の説明

学校教育推進課

小中一貫教育の推進、授業の改善と確かな学力の育成、特色ある教育活動の推進、地域との連携等

学校管理課

体力向上推進構想による取組、学校給食・食育の充実、体育指導者研修・学校体育大会の充実、働き方改革、コミュニティ・スクール等

教育研修センター

専門性の向上と今日的な課題への対応に向けた教員研修の推進、ICT教育の充実、情報モラル教育の充実等

総合教育支援センター

学校不適応児童生徒への個別対応、スクールカウンセラーの配置、インクルーシブ教育システムの充実等

後半のグループ協議では、湖南小中学校から、現在の学校の取組を中心に話題を提供していただいた後、3つのグループに分かれ、様々な立場、視点による活発な意見交換が行われました。

湖南小中学校からの話題提供

【湖南小中学校 仁平校長先生】

- 湖南小中学校開校までの主な経過
- 義務教育学校移行までの主な経過
- 地域と連携した取組の現状
 - ・教育課程に位置付けている行事
 - ・教育課程以外の行事など



これからの学校・家庭・地域の連携はどうあればよいか？



地域の皆様から御意見をたくさんいただきました！

<Aグループ>

- ・湖南小中学校で行われている行事は、地域との連携が図られているものが多く、質も高い。
- ・スクールバスによる登下校が整備され恵まれている反面、体力の低下が心配である。マラソン、駅伝、自然体験活動など、学校と地域で体力向上に関する取組を充実させたい。
- ・学校からは様々な機会を捉えて情報を発信してもらっているが、学校の思いを、今後も保護者、地域に伝えてほしい。

<Bグループ>

- ・ゲームやスマートフォンに依存している子どもが心配である。ネット時代だからこそ人とのつながりを大切にできる世代を超えた交流を行いたい。
- ・夏祭り、伝承行事などに喜んで参加している子どもが多い。しかし、高齢化により、スタッフが不足しているのが問題である。
- ・小中高の連携による行事を行うのもよいのではないか。(高校生も参加する運動会種目の検討など)

<Cグループ>

- ・学校の担当者に行事を立案・運営する上で必要な情報を提供できるような連携ができるとよい。学校の行事を整理したり、内容を充実させたりする際にも、学校と地域が協力できるようにしていきたい。学校運営協議会や、地域コーディネーター等との連携を、今後さらに充実させていくとよいのではないかと。
- ・高校でも、コミュニティ・スクールの導入に向けて、地域との連携を図っていく予定である。

➡ グループ協議では、貴重な御意見をたくさんいただくことができました。今回の地域教育懇談会がきっかけとなり、学校・家庭・地域の連携がますます図られますよう、今後も御協力をよろしくお願いたします。